

ドーム型カラーカメラ（広角）

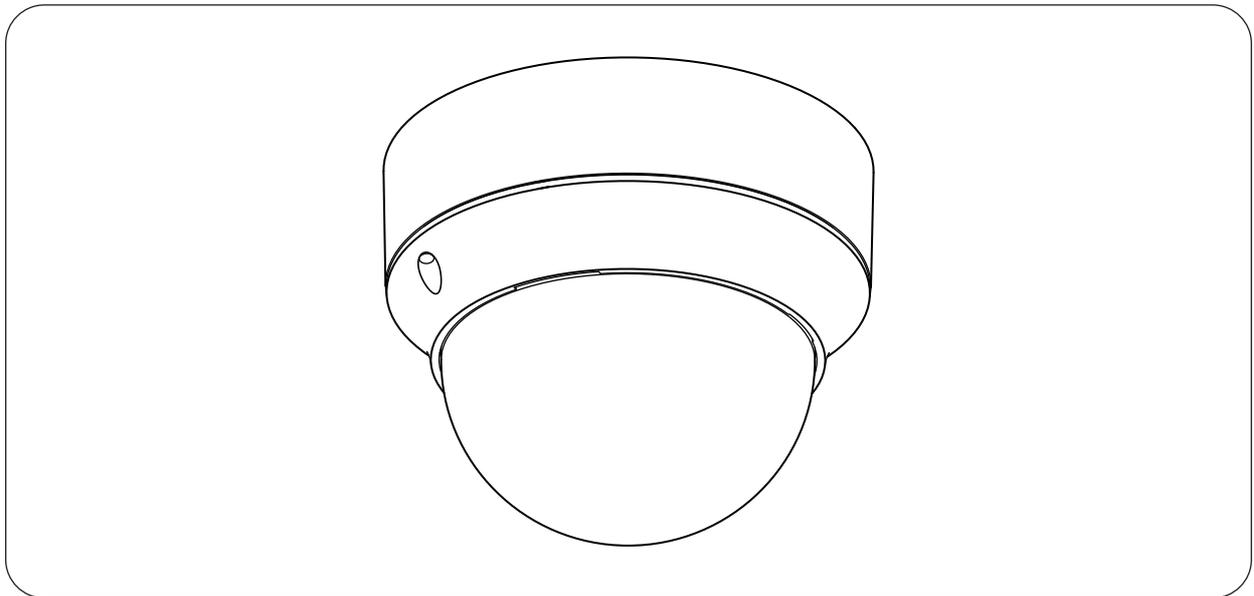
C-CV250-2

C-CV254-2

ドーム型デイナイトカメラ（広角）

C-CV250D-3

C-CV254D-3



## 目次

|                               |    |                  |    |
|-------------------------------|----|------------------|----|
| 安全上のご注意                       | 2  | 調節のしかた           | 11 |
| 概要                            | 4  | モード設定スイッチについて    |    |
| 使用上のご注意                       | 4  | 調整スイッチ           | 12 |
| 各部の名称                         | 5  | 逆光補正スイッチ         | 12 |
| 設置のしかた                        |    | フリッカーレススイッチ      | 12 |
| 同軸ケーブルの処理のしかた                 | 6  | ATW / AWB 切換スイッチ | 13 |
| 設置のしかた                        | 6  | 故障かな？と思ったら       | 13 |
| 接続のしかた (C-CV250-2、C-CV250D-3) | 10 | 仕様               | 14 |
| 接続のしかた (C-CV254-2、C-CV254D-3) | 10 | 別売品              | 15 |
|                               |    | 保証書              | 16 |

このたびは、ドーム型カラーカメラ（広角）、ドーム型デイナイトカメラ（広角）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

## 表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。  
火災・感電の原因となります。



禁止

### 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。  
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

### 設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。  
十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強制

### 屋外に設置しない

本機は、屋内専用品です。  
屋外で使用すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。  
また、雨などがかかると、感電の原因となります。



禁止

### 万一、異常が起きたら

次の場合、電源の供給を中止して販売店にご連絡ください。  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 接続ケーブルが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 音が出ないとき（別売のマイクユニットを使用している場合）
- 画面が映らないとき



電源プラグ  
を抜く

### 内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。  
内部を開けての作業は、専門業者にご依頼ください。



分解禁止

### 内部に異物を入れない

本機の内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。



禁止

# 注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容  
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。  
火災・感電の原因となることがあります。



禁止

## 工事は販売店に相談する

取付工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。  
適切な工事を行わないと、落下して、けがの原因となることがあります。



強制

## 製品にぶら下がらない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。  
倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。



禁止

## 定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。  
取付金具類の破損や腐食などにより、落下して、けがの原因となることがあります。



強制

## お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源の供給を中止してください。  
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグ  
を抜く

## 概要

1/3型 CCD を搭載した屋内専用ドーム型カメラです。

自動絞り付きバリフォーカルレンズがカメラに組み込まれていますので、画角を手動調節できます。

ノイズリダクション機能により、低照度時でもノイズが少ない鮮明な映像で見ることができます。

また、C-CV250D-3、C-CV254D-3 は、デイナイト機能を搭載しており、昼間はカラーカメラ、夜間は高感度白黒カメラとして機能し、24時間監視が必要な場所に適しています。

C-CV250-2、C-CV250D-3 の電源は、定電圧方式カメラドライブレユニットから供給します。

電源供給と映像出力の配線は、カメラドライブレユニットに接続する同軸ケーブル1本で済むため配線作業が容易です。

別売のマイクユニットを使用すると、音声も同軸ケーブルで多重伝送することができます。

C-CV254-2、C-CV254D-3 の電源は、AC24 V または DC12 V 外部電源から供給します。

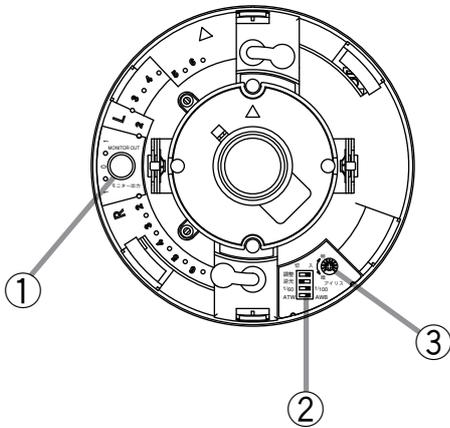
## 使用上のご注意

- カメラドライブレユニットで使用する場合、定電圧方式カメラドライブレユニットに接続してください。方式の異なるカメラドライブレユニットに接続すると、故障の原因となります。
- レンズ面を太陽や強い照明・反射に向けないでください。CCD 内部の色フィルターが劣化して、画像が変色することがあります。
- 強いショックや振動を与えないでください。故障の原因となります。
- 温度が $-10^{\circ}\text{C}$ ～ $+50^{\circ}\text{C}$ 、湿度が90%以下（ただし結露のないこと）の場所で使用してください。
- 清掃は乾いたやわらかい布でふいてください。ベンジン・シンナー・アルコール類・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形、変色の原因となります。
- レンズにほこりがついた場合は、カメラ用のブロワーやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。
- カメラケーブルを配線するときは、電気製品（蛍光灯）などの他の配線には近づけないでください。近づけて配線すると、画質の低下をまねくことがあります。このようなときは、配線を変えてください。
- テレビの送信アンテナやモーター・トランスなどの強い電界や磁界の近くでお使いになると、ビデオモニターの画面がゆがんだり、ゆれたりすることがあります。このような場合は、ケーブル専用の薄鋼電線管を設けて通線してください。
- 別売のマイクユニットを使用するときは、エアコンの吹き出し口など、騒音の高い場所への設置は避けてください。
- 溶剤、薬品を扱う場所に設置しないでください。ドームカバーが変形、変色します。
- デイナイトカメラで赤外線投光器を使用して暗い場所を撮影したときに、カラーモード・白黒モードが頻繁に切り換わることがあります。これは、赤外線投光器の光量が多すぎるために発生します。このようなときは赤外線投光器の角度を変え、赤外線光量を減らすよう調節してください。
- DC12 V で使用する場合、外部電源は定格12 V、1.0 A以上のものをお使いください。
- レンズは精密部品です。ズームリング固定ねじ、フォーカスリング固定ねじ以外の部分（アイリス部など）には触れないようにしてください。故障の原因となります。
- 個人情報について  
本機または本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。<sup>\*</sup>  
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

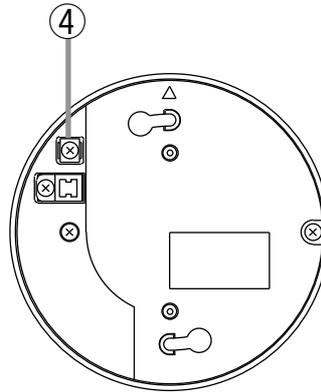
<sup>\*</sup> 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

# 各部の名称

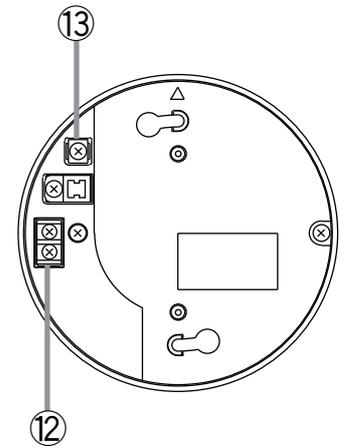
[底面図]



[上面図]

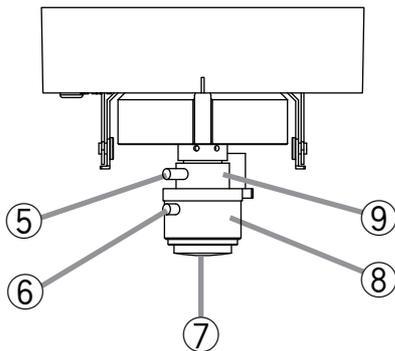


[C-CV250-2、C-CV250D-3]

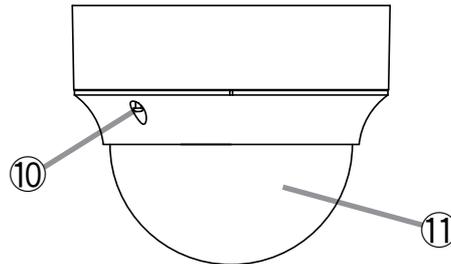


[C-CV254-2、C-CV254D-3]

[側面図]



[ドームカバー付側面図]



① モニター出力端子 (RCAピンジャック)

② モード設定スイッチ

③ アイリスボリューム

④ カメラ出力端子

⑤ ズームリング固定ねじ

⑥ フォーカスリング固定ねじ

⑦ バリフォーカルレンズ

⑧ フォーカスリング

⑨ ズームリング

⑩ ドームカバー回り止め用ねじ

⑪ ドームカバー

⑫ 電源入力端子 (AC24 V、DC12 V)

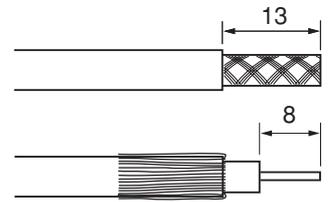
⑬ 映像出力端子

# 設置のしかた

## ■ 同軸ケーブルの処理のしかた

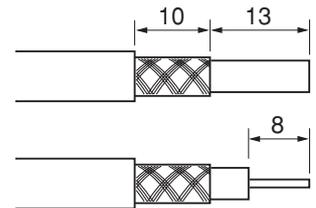
### ● 3C-2V使用のとき

- 1 ケーブル外被を先端から13 mmのところまで取り除く。
- 2 シールドを折り返してケーブルにかぶせ、絶縁体を先端から8 mmのところまで取り除く。



### ● 5C-2V使用のとき

- 1 ケーブル外被を先端より23 mmのところまで取り除き、シールドを先端から13 mmのところまで取り除く。
- 2 絶縁体を先端から8 mmのところまで取り除く。



### ● 7C-2V使用のとき

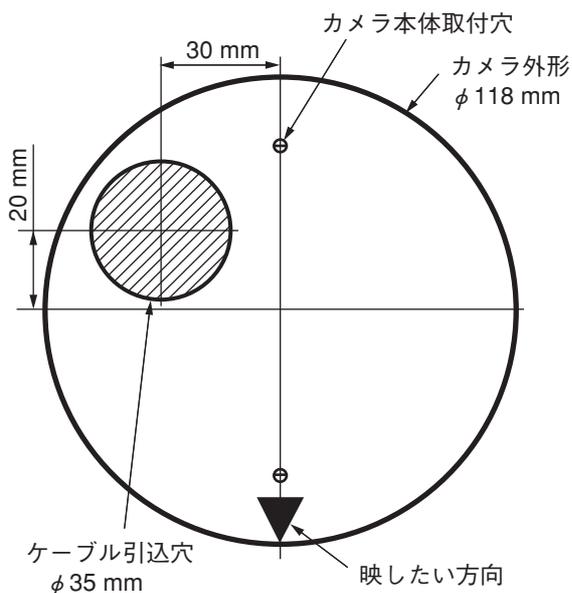
機器の近くで、5C-2Vに変換して接続します。

## ■ 設置のしかた

- 1 配線方法を選ぶ。

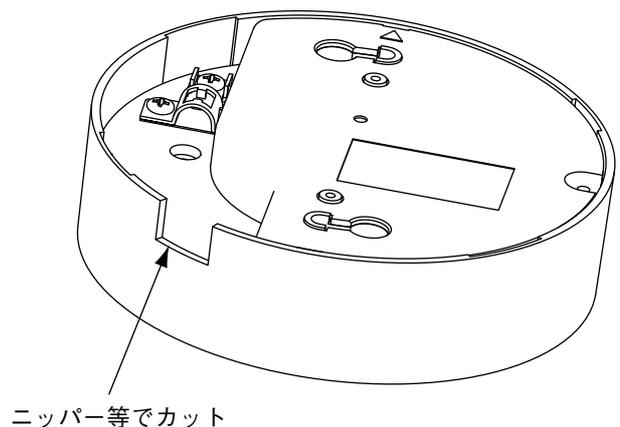
### 1-1 埋込み配線の場合

設置用穴ゲージを利用して、天井にケーブル引き込み用の穴をあける。



### 1-2 露出配線の場合

カメラ本体（下図部分）の薄肉部をニッパー等でカットする。



- ・天井取付時 : 映したい方向に▲マークを向ける。
- ・壁取付時 : ▲マークを上(天井方向)に向ける。

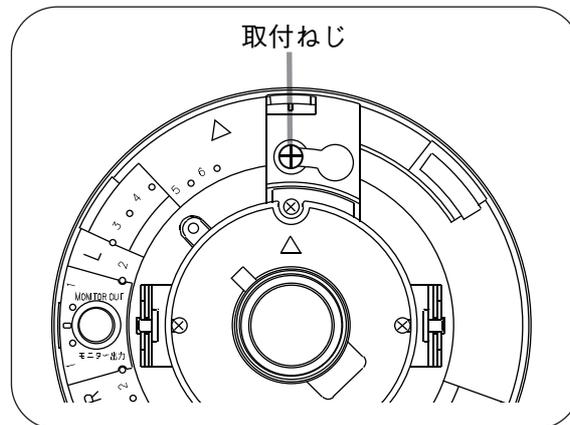
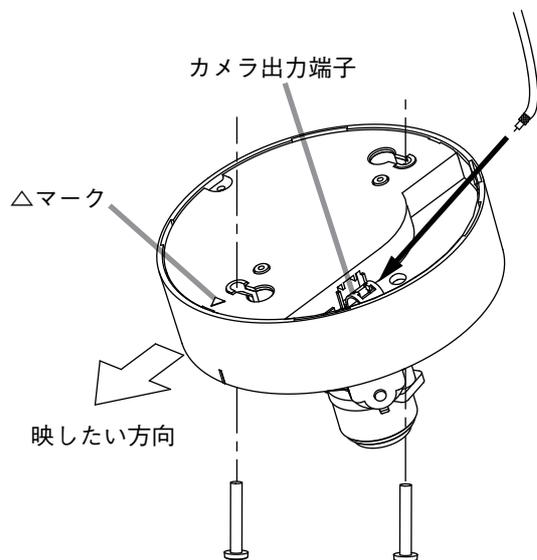
2 同軸ケーブルをカメラ出力端子に取り付ける。

3 カメラ本体を取付ねじ（2本）で天井や壁に固定する。

取付ねじは付属していないので、状況に応じて別途ご用意ください。

（呼び径4、長さ25 mm以上の取付ねじをお使いください。）

- ・天井取付時 : 映したい方向にカメラ本体底面の▲マークを向ける。
- ・壁取付時 : カメラ本体底面の▲マークを上（天井方向）へ向ける。



**ご注意**

取付ねじが本体固定穴の凹部でねじ止めされていることを確認してください。

※ 図は、C-CV250-2 の場合



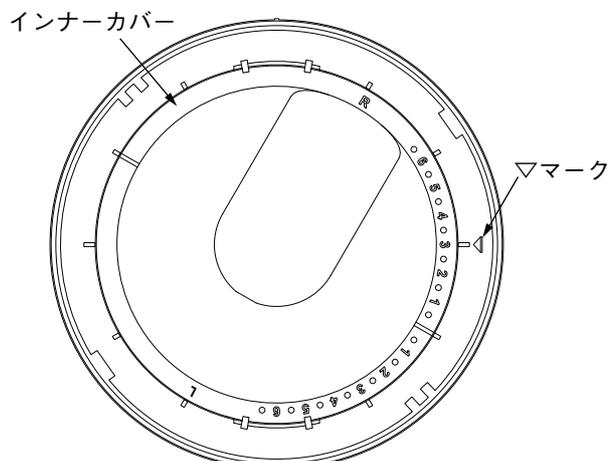
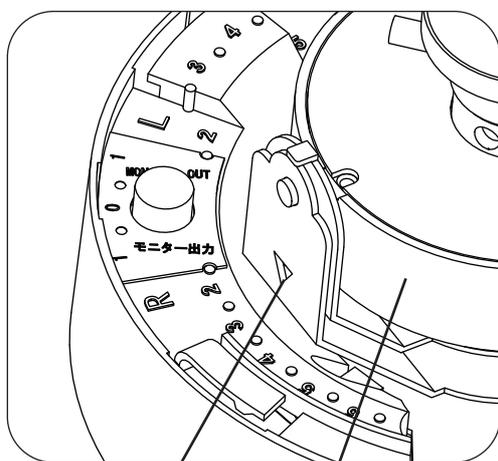
**警告**

天井板の材質がもろく、取付ねじでしっかりと固定できないときは、別売の天井埋込み金具を使用してください。

4 カメラの画角とピント調整後、ドームカバーを取り付ける。

4-1 カメラヘッド部とインナーカバー位置の合わせ方法

カメラヘッド部を搭載している金具の▽マークが指している目盛を読みます。（図の場合、R側に3）カメラ本体の目盛とインナーカバーの目盛を合わせる。

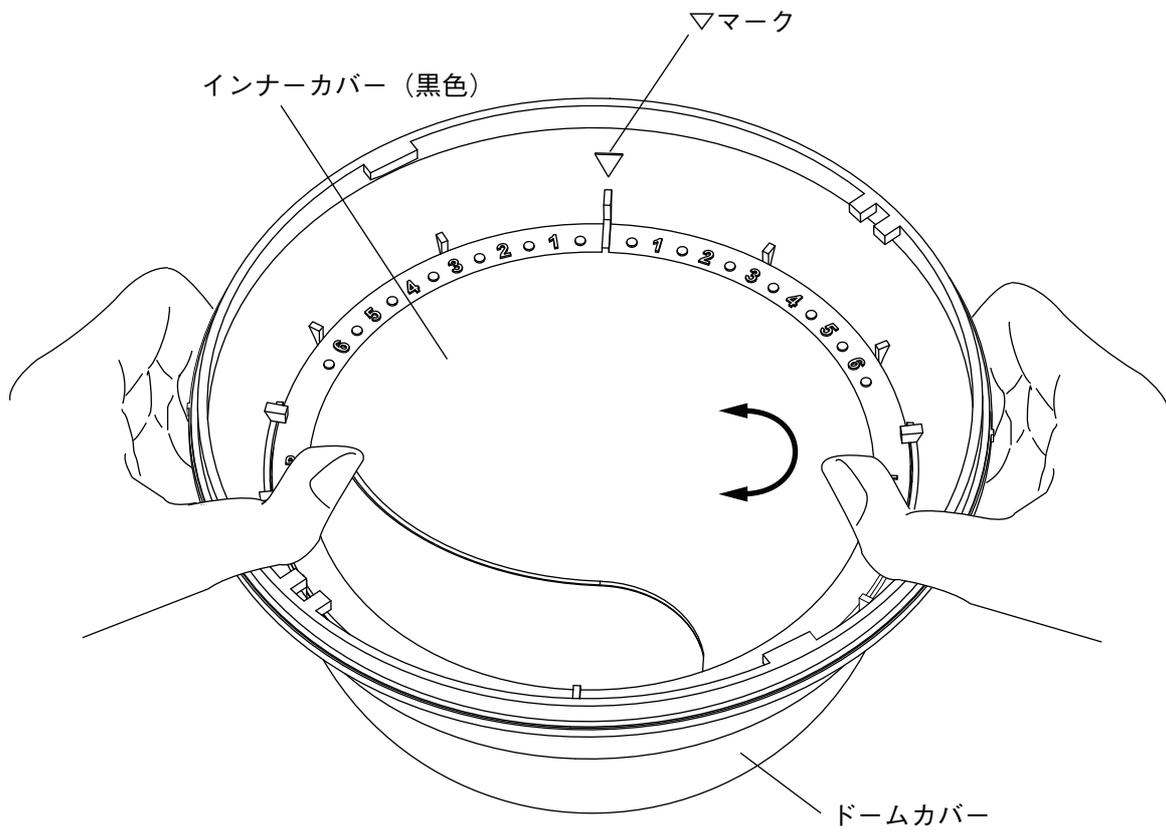


インナーカバーを「R」側に移動して、▽マークと「3」を合わせる

## ● インナーカバーの調節について

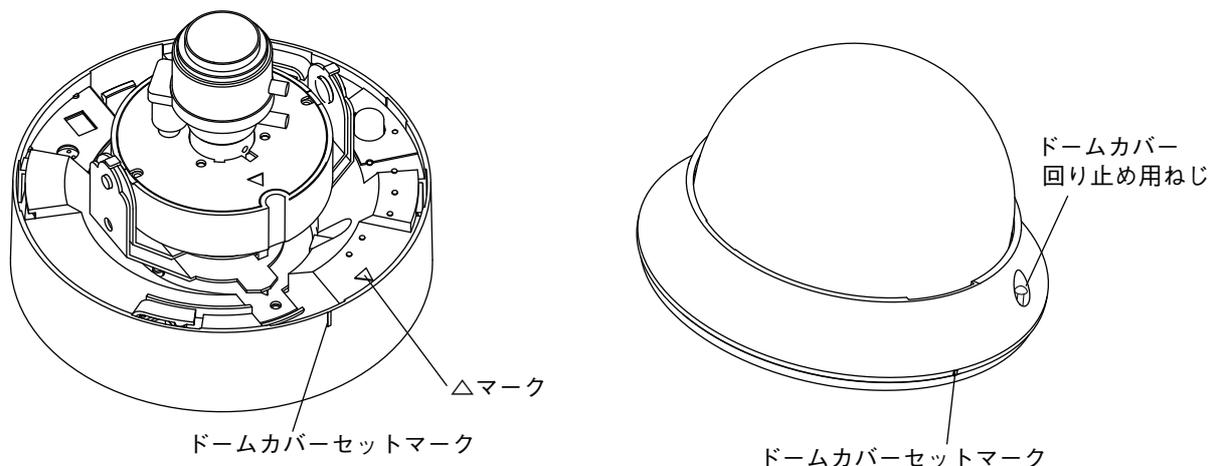
**ご注意** ドームカバーの透明部分に触らないようにインナーカバーを調節してください。

1. ▽マークが下図の位置になるようにドームカバーを持つ。
2. 両方の親指でインナーカバーを回転させて目盛を合わせる。
3. ドームカバーをカメラ本体に取り付ける。



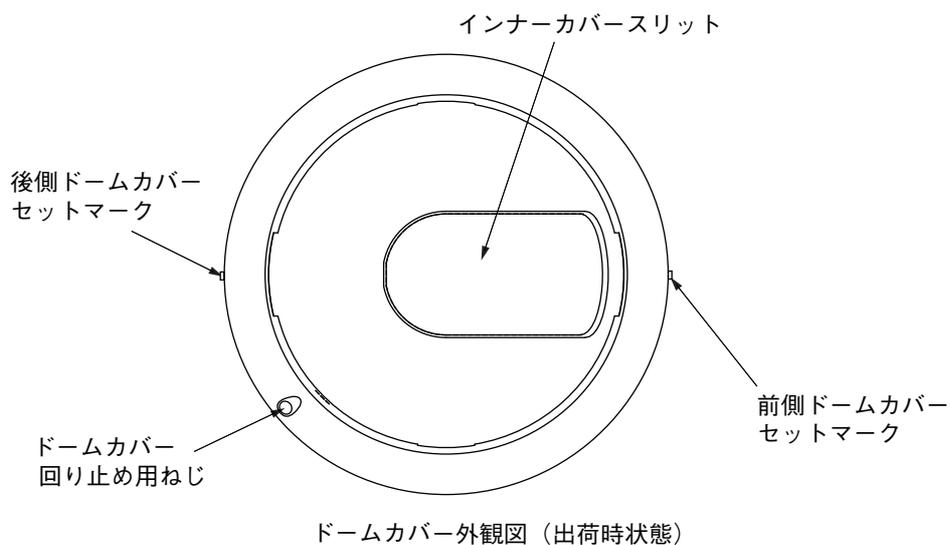
#### 4-2 ドームカバーをカメラ本体に取り付ける。

ドームカバー側のドームカバーセットマークとカメラ本体側の△マークを目安にドームカバーをはめ込み、右回りに回転させて取り付けます。(このときドームカバーのドームカバーセットマークとカメラ本体のドームカバーセットマークが一致していることを確認してください。)



#### ● ドームカバーセットマークについて

ドームカバー側のドームカバーセットマークは2カ所あります。カメラ本体の△マークに合わせるドームカバーセットマーク位置は、天井取付時と壁取付時で異なりますので注意してください。



- ・天井取付時：前側ドームカバーセットマークとカメラ本体の△マークを合わせる。
- ・壁取付時：後側ドームカバーセットマークとカメラ本体の△マークを合わせる。

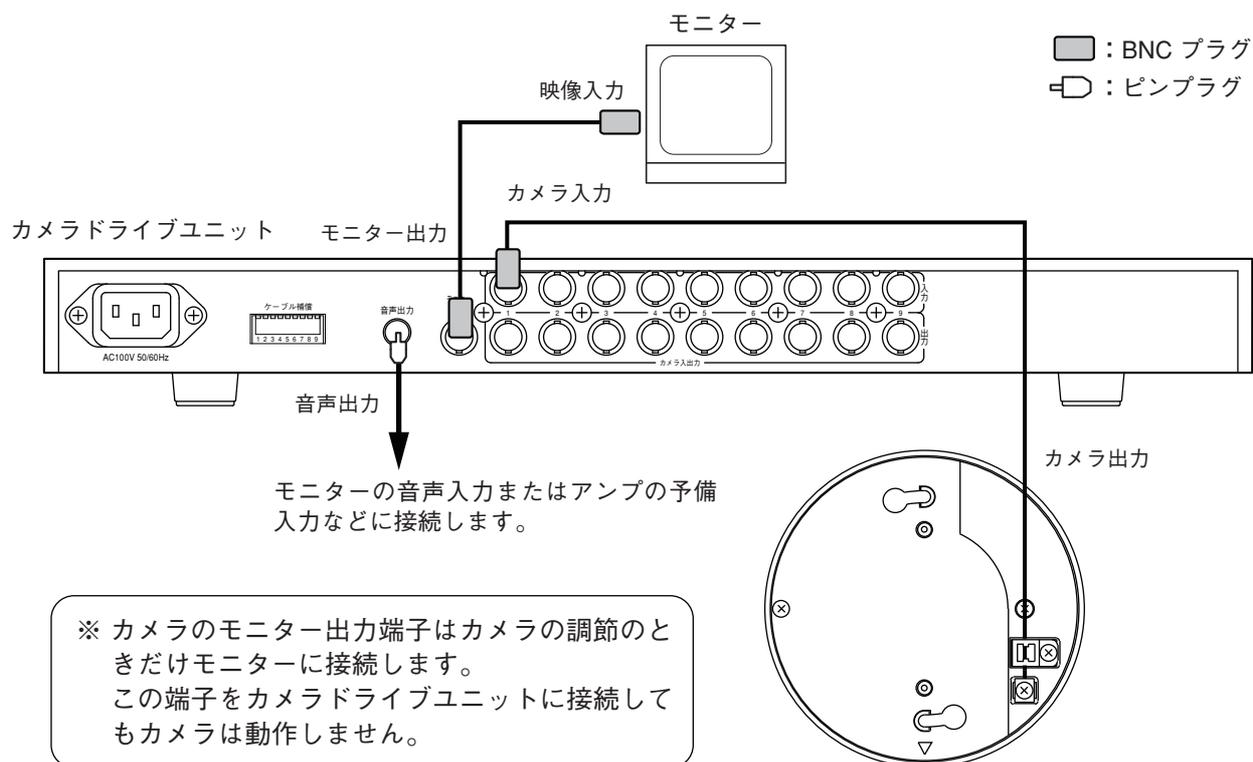
#### 4-3 ドームカバー回り止め用ねじを締め付ける。

ドームカバーに仮止めしている回り止め用ねじを締め付けてください。

## 接続のしかた (C-CV250-2、C-CV250D-3)

### ご注意

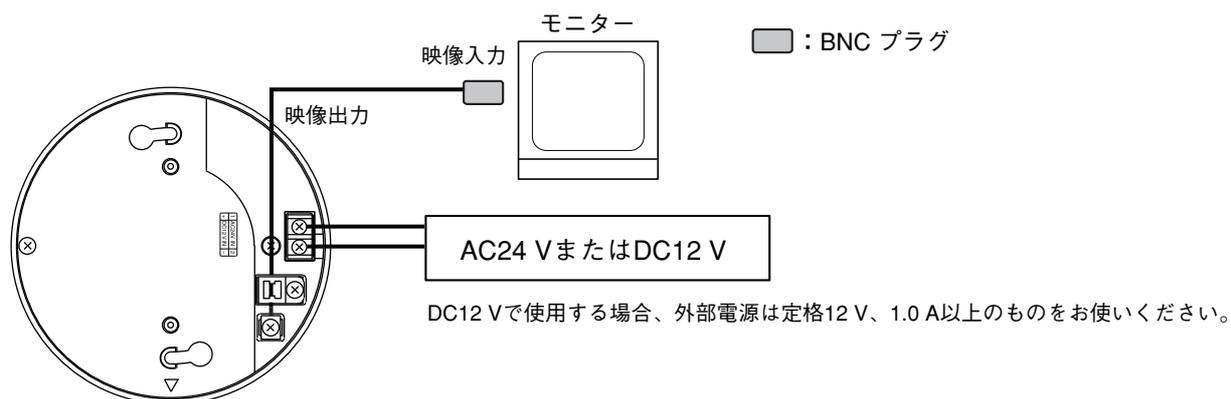
- 定電圧方式カメラドライブユニットに接続してください。  
方式の異なるカメラドライブユニットに接続すると、正常に動作しません。また、故障の原因となります。
- カメラを接続する前に、必ずカメラドライブユニットの電源を切ってください。  
カメラドライブユニットの電源を入れたままカメラを接続してもカメラは動作しません。  
このようなときは、再度電源を入れなおしてください。
- マイクユニットを接続する場合は、マイクユニットの取扱説明書を参照してください。



## 接続のしかた (C-CV254-2、C-CV254D-3)

### ご注意

- 映像出力が75Ω終端されていない場合、映像がおかしくなります。必ず接続されるモニターやスイッチャーなどで75Ω終端されていることを確認してください。
- マイクユニットは、C-CV254-2、C-CV254D-3では使用できません。



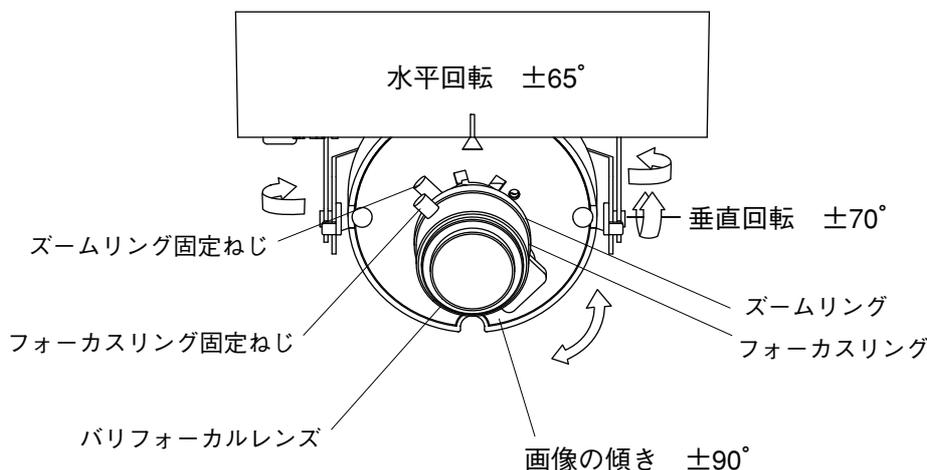
# 調節のしかた

- 1 カメラ本体の接続が終わったら、電源を「ON」にする。  
カメラに電源が供給されます。
- 2 モニター出力端子にモニターを接続し、モニターで映像が見える状態にする。
- 3 照明のちらつき（フリッカー）が気になるときは、フリッカーレススイッチを「1/100」にする。  
50 Hz 地域で室内を映したときに、照明のちらつきが気になることがあります。このようなときには、モード設定スイッチのフリッカーレススイッチを「1/100」にしてください。ちらつきのない映像を得ることができます。

## ご注意

モード設定スイッチのフリッカーレススイッチを「1/100」にしたときは、「1/60」に比べて感度が低くなります。ちらつきが気にならないときや、暗い場所で使用するときは「1/60」で使用してください。

- 4 カメラの角度を調節する。  
カメラの角度は水平回転  $130^{\circ}$ （ $\pm 65^{\circ}$ ）、垂直回転  $140^{\circ}$ （ $\pm 70^{\circ}$ ）、映像の傾きは  $180^{\circ}$ （ $\pm 90^{\circ}$ ）で調整ができます。



- 5 ズームリングで画角を調節し、フォーカスリングで焦点を合わせて、最良の映像が得られるようにレンズを調節する。レンズ調整完了後、ズームリング固定ねじとフォーカスリング固定ねじを締める。

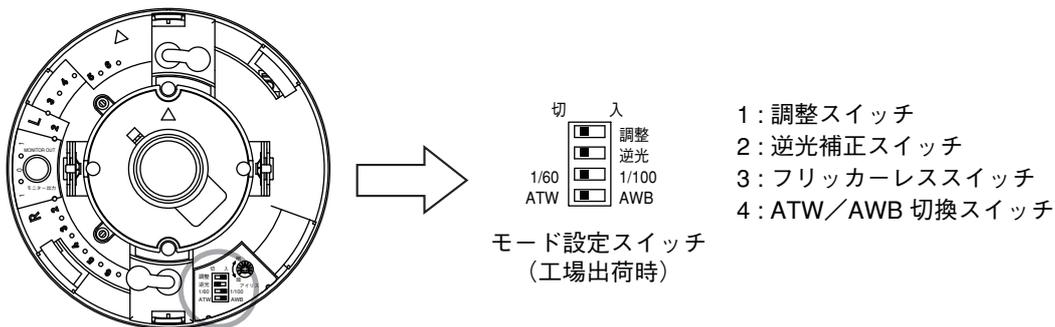
## ご注意

- アイリスボリューム（感度調節用）は工場出荷時に最適状態にセットしていますので、通常はさわらないでください。むやみに回したりすると、画質が低下したり動作しなくなったりします。被写体により再調節が必要な場合は、モード設定スイッチの調整スイッチと逆光補正スイッチを「切」にして、アイリスボリュームを最適レベルに調節してください。調節後、レンズ前面を手で覆って2～3秒後に離し、レンズ絞りが十分に働いていることを確認してください。
- 被写体が明るい状態で焦点調節を行った場合、暗くなったときに焦点がずれることがあります。このような状態を避けるため、モード設定スイッチの調整スイッチを「入」にしてからレンズの焦点調節を行い、レンズ調節が完了したら必ず「切」にしてください。
- デイナイトカメラで赤外線投光器を使用して暗い場所を撮影する場合、被写体によりカラーモード・白黒モードが頻繁に切り換わることがあります。これは、赤外線投光器の光量が多すぎるために発生します。このようなときは、赤外線投光器の角度を変え、赤外線光量を減らすよう調節してください。
- デイナイトカメラでアイリスボリュームを下げた場合、白黒モードに切り換わりやすくなります。

- 6 すべての調節が完了したら、ドームカバーをカメラに取り付ける。

# モード設定スイッチについて

設置状況に合わせて、映像が最適になるようにスイッチを設定してください。



- **調整スイッチ：レンズの焦点調節をするときに設定します。**  
(ND フィルターを使用するのと同じ効果があります。)

切 入 標準 : レンズの調節が終われば「切」にしてください。  
通常はこの位置で使用します。

切 入 調整 (調整時) : レンズの焦点調節のときに使用します。被写体が明るい状態で焦点調節を行った場合、暗くなったときに焦点がずれることがありますので、焦点調節のときだけ調整スイッチを「入」にしてください。

**ご注意** 調整スイッチ「入」時、蛍光灯などの照明下では周期的に画面の色が変化することがあります。また、50 Hz 地域では映像がちらつくことがあります。

- **逆光補正スイッチ：逆光により被写体が黒くつぶれないように設定します。**

切 入 標準 : 通常はこの位置で使用してください。  
スイッチがこの位置にあるときは、逆光補正機能は働きません。

切 入 逆光補正 (逆光時) : 逆光のときに、被写体が黒くつぶれないように補正できます。

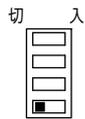
- **フリッカーレススイッチ：画面のちらつき (フリッカー) が気になるときに設定します。**

切 入 標準 : 通常はこの位置で使用してください。

切 入 フリッカーレス : 電源周波数が 50 Hz 地域の蛍光灯照明下では、画面のちらつき (フリッカー) が気になることがあります。このようなときにフリッカーレススイッチを「1/100」にしてください。ちらつきのない映像を映すことができます。

**ご注意** フリッカーレススイッチを「1/100」にした場合、「1/60」に比べて感度が悪くなります。フリッカーが気にならないときや暗い場所で使用するときは、「1/60」で使用してください。

● ATW / AWB 切換スイッチ：ホワイトバランスの動作を設定します。



ATW

：通常はこの位置で使用してください。  
被写体の色温度が変化するとき、それに合わせてカメラのホワイトバランスを自動で調整します。



AWB

：画面上の色と実際の色の違いが気になるときに使用します。白い被写体を映した状態で、スイッチを「入」にしてください。  
被写体の色温度が変化しても、設定したホワイトバランスで動作します。

## 故障かな？と思ったら

| 症 状                        | 調べるところ  | 対 処   |
|----------------------------|---|---|
| モニターにカメラの映像が映らない           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・モニターの電源は入っていますか？</li> <li>・ケーブルは正しく接続されていますか？</li> <li>・BNCプラグは正しくはんだ付けされていますか？</li> <li>・定電流方式カメラドライブユニットに接続していませんか？</li> <li>・カメラを接続してからカメラドライブユニットの電源を入れましたか？</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源を入れてください。</li> <li>・正しく接続してください。</li> <li>・正しくはんだ付けしてください。</li> <li>・定電圧方式カメラドライブユニットに接続してください。</li> <li>・電源を切り、再度電源を入れてください。</li> </ul>        |
| 画像がはっきりしない                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンズの焦点は合っていますか？</li> <li>・レンズが汚れていませんか？</li> <li>・モニターの画像黒レベルは正しく調節されていますか？</li> <li>・ケーブル延長距離は規定値以内ですか？</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンズ調節をしてください。</li> <li>・レンズの汚れを取ってください。</li> <li>・正しく調節してください。</li> <li>・規定された最大延長距離以内で使用してください。<br/>最大延長距離は、カメラドライブユニットの取扱説明書をご覧ください。</li> </ul> |
| 画像の色が周期的に変化する              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・調整スイッチが「入」になっていませんか？</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・調整スイッチを「切」にしてください。</li> </ul>   |
| フリッカーレススイッチを「入」にしても画像がちらつく | <ul style="list-style-type: none"> <li>・調整スイッチが「入」になっていませんか？</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・調整スイッチを「切」にしてください。</li> </ul>   |

# 仕 様

| 品 番             | C-CV250-2  | C-CV254-2                 |
|-----------------|--|---------------------------|
| 電 源             | カメラドライブユニットから<br>DC電源供給（定電圧）   | AC24 V 50 / 60 Hz、DC12 V* |
| 消 費 電 力         | 4 W  | 4 W（300 mA、最大電流：800 mA）   |
| 撮 像 素 子         | 1/3型IT-CCD   |                           |
| 有 効 画 素 数       | 768（H）×494（V）、38万画素  |                           |
| 走 査 方 式         | 2：1インターレース   |                           |
| 走 査 周 波 数       | 水平：15.734 kHz、垂直：59.94 Hz  |                           |
| モ ニ タ ー 出 力     | VBS1.0 V(p-p)、75 Ω、RCAピンジャック   |                           |
| カ メ ラ 出 力       | VBS1.0 V(p-p)、75 Ω、M3ねじ端子  | —————                     |
| 映 像 出 力         | —————  | VBS1.0 V(p-p)、75 Ω、M3ねじ端子 |
| 同 期 方 式         | 内部同期   |                           |
| 解 像 度（中心部）      | 水平：540 TV本（標準）、垂直：350 TV本  |                           |
| S N 比           | 50 dB  |                           |
| 最 低 被 写 体 照 度   | 0.5 lx（50 IRE）、0.1 lx（20 IRE）  | ※フリッカーレス：OFF              |
| ホ ワ イ ト バ ラ ン ス | ATW / AWB（スイッチ切換）  |                           |
| 焦 点 距 離         | f=2.4～6.0 mm   |                           |
| 最 大 口 径 比       | 1：1.2～1.8  |                           |
| ア イ リ ス         | オートアイリス  |                           |
| 画 角             | 水平：116.5°～47.4°、垂直：85.4°～35.5°、対角：152.3°～59.4°                               |                           |
| 機 能             | 逆光補正、フリッカーレス機能、アイリス調節、感度アップ最大4倍（自動）、<br>ノイズリダクション（常時）、調整スイッチ：入／切（フォーカス調節時使用） |                           |
| 使 用 温 度 範 囲     | -10℃～+50℃  |                           |
| 使 用 湿 度 範 囲     | 90%RH以下（ただし結露のないこと）  |                           |
| 仕 上             | ケース：ABS樹脂、クールグレー（マンセル6.3Y8.9/0.4近似色）、塗装<br>ドーム部：アクリル樹脂                       |                           |
| 寸 法             | φ118×97（H）mm   |                           |
| 質 量             | 370 g  |                           |

\* DC12 Vで駆動する場合、ACアダプターは必ずAD-1210（別売品）を使用してください。  
1台のACアダプターAD-1210（別売品）に接続できるカメラは1台のみです。複数のカメラを接続することはできません。

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

| 品番       | C-CV250D-3  | C-CV254D-3                |
|----------|---|---------------------------|
| 電源       | カメラドライブレユニットから<br>DC電源供給（定電圧）   | AC24 V 50 / 60 Hz、DC12 V* |
| 消費電力     | 4 W   | 4 W（300 mA、最大電流：800 mA）   |
| 撮像素子     | 1/3型IT-CCD  |                           |
| 有効画素数    | 768（H）×494（V）、38万画素   |                           |
| 走査方式     | 2：1インターレース  |                           |
| 走査周波数    | 水平：15.734 kHz、垂直：59.94 Hz   |                           |
| モニター出力   | VBS1.0 V(p-p)、75 Ω、RCAピンジャック  |                           |
| カメラ出力    | VBS1.0 V(p-p)、75 Ω、M3ねじ端子   | —————                     |
| 映像出力     | —————   | VBS1.0 V(p-p)、75 Ω、M3ねじ端子 |
| 同期方式     | 内部同期  |                           |
| 解像度（中心部） | 水平：540 TV本（標準）、垂直：350 TV本   |                           |
| S/N比     | 50 dB   |                           |
| 最低被写体照度  | 0.5 lx（50 IRE、カラー時）、0.1 lx（20 IRE、カラー時）、<br>0.05 lx（50 IRE、白黒時、白熱灯） ※フリッカーレス：OFF                |                           |
| 切換照度     | カラー→白黒：約5 lx、白黒→カラー：約25 lx（白熱灯）   |                           |
| ホワイトバランス | ATW / AWB（スイッチ切換）   |                           |
| 焦点距離     | f=2.8～10.0 mm   |                           |
| 最大口径比    | 1：1.2～2.4   |                           |
| アイリス     | オートアイリス   |                           |
| 画角       | 水平：98.8°～28.8°、垂直：71.1°～21.6°、対角：131.5°～36.0°   |                           |
| 機能       | 逆光補正、フリッカーレス機能、アイリス調節、感度アップ最大4倍（自動）、<br>ノイズリダクション（常時）、デイナイトモード（自動切換）、調整スイッチ：<br>入/切（フォーカス調節時使用） |                           |
| 使用温度範囲   | -10℃～+50℃   |                           |
| 使用湿度範囲   | 90%RH以下（ただし結露のないこと）   |                           |
| 仕上       | ケース：ABS樹脂、クールグレー（マンセル6.3Y8.9/0.4近似色）、塗装<br>ドーム部：アクリル樹脂  |                           |
| 寸法       | φ118×97（H）mm  |                           |
| 質量       | 370 g   |                           |

\* DC12 Vで駆動する場合、ACアダプターは必ずAD-1210（別売品）を使用してください。  
1台のACアダプターAD-1210（別売品）に接続できるカメラは1台のみです。複数のカメラを接続することはできません。

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## ● 別売品

カメラドライブレユニット（C-CV250-2、C-CV250D-3のみ）  
マイクユニット（C-CV250-2、C-CV250D-3のみ）  
カメラ天井埋込金具：C-BC255U  
ACアダプター：AD-1210（C-CV254-2、C-CV254D-3のみ）

# 保証書

## 機器保証書

|      |             |                    |   |
|------|-------------|--------------------|---|
| 品番   | 製造（ロット）番号   |                    | この保証書は、下記記載の内容により無償修理を行うことをお約束するものです。<br>お買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 |
| 保証期間 | お買い上げ日から1年間 |                    |   |
| お買上日 | □□□□年□□月□□日 |                    |   |
| お客様様 | ご住所         | □□□□□□□□ TEL ( ) - | 販売店<br>住所・店名・TEL  |
|      | お名前         | 様                  |   |

上記保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、下記をよくお読みください。

### <無償修理規定>

- 上記記載の保証期間内において、取扱説明書、本体注意ラベルなどに従った、正常な使用状態で万一故障した場合、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。お買い上げの販売店が無償修理を致します。
- 保証期間内でも、次の場合には有償修理になります。
  - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
  - お買い上げ後の輸送、移転、落下などによる故障および損傷。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
  - 離島および離島に準ずる遠隔地への出張旅費および壁面・高所・難所に設置されている場合のセットの取り外し・取り付けを行った場合はそれに要する実費。
  - 自然消耗により部品を交換する場合。
  - 本製品に接続している当社指定以外の機器故障に起因する故障。
  - 保証書のご提示がない場合。

- 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または、字句が書き換えられた場合。
- この保証書は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

- \* 本製品の故障に起因する付随的損害についての保証はお受けできません。
- \* この保証書は本書に明記した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合、お買い上げの販売店または最寄りの当社営業所にお問い合わせください。



商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

### TOA お客様相談センター

商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。  
受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)

フリーダイヤル **0120-108-117**

ナビダイヤル 0570-064-475 (有料)

FAX 0570-017-108 (有料)

※ PHS、IP電話からはつながりません。

最寄りの営業所については、下記のホームページをご確認ください。

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>



133-02-00246-00